

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2012年4月～2013年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表  
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満  
たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていた  
だきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 白新中学校  
種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中等高等学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 その他 ( )  
住所 〒 951 - 8133  
新潟市中央区川岸町2-4  
E-mail : j303hakushin@city-niigata.ed.jp  
Website : www.hakushin.city-niigata.ed.jp  
児童生徒数 : 男子 104 名 女子 106 名 合計 210 名  
児童・生徒の年齢 11 歳～ 15 歳

2. 担当者

3. 実施活動 (複数選択可)

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

#### 4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

当校では、学習課題を「自然環境保全、人権・福祉、地域・国際理解」に設定し、持続可能な社会の実現にかかわる今日的な課題を、生徒が3年間継続的に追究している。

##### 【具体的実践事項】

学年ごとに、段階的に社会へのかかわり方が見出せるよう指導した。

1年生：追究の仕方を習得

新潟市の過去についての追究

・習得した追究の仕方をを用いて、「新潟市はなぜ県庁所在地になったのか」をテーマに、新潟市の過去について調査した。

2年生：より広い社会へ目を向けさせ、社会のしくみや制度に気付かせ、新たな視点から課題を追究する活動。

・県庁や市役所へ訪問し、今日的な課題を解決させるために、どのような法律や条例があるのかを伺ったり、どんな取組を行ったりしているのか教えてもらった。

3年生：生き方とかかわった自分なりの解決策を明らかにする活動。

・修学旅行で、過疎地（山梨県）、過密地（東京）をフィールドとして、それらの地域での問題点や取組、格差の実態を調査した。

活動時間について（下記から選択して下さい。）

■ 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）

時間外活動の時間を使用

ユネスコクラブの活動として実施

その他（

）

活動の内容を補完する以下の資料があれば添付願います。※公表しません

紙媒体の参考資料（新聞、出版物など）  CD-ROM  写真

その他（

）